

## ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。  
このたび、「2014京葉銀行中間レポート」を作成いたしましたので、ご案内申し上げます。ご高覧のうえ当行に対するご理解を深めていただければ幸いです。

平成26年度上期のわが国経済を顧みますと、消費税の引き上げに伴う駆け込み需要の反動が個人消費や住宅販売等に影響を与えた一方で、底堅く推移した雇用・所得環境に支えられ、景気は緩やかな回復を続けました。当行の経営基盤である千葉県においても、雇用情勢の改善などにより、国内経済同様に緩やかな回復が続きました。

このような環境下、平成26年9月期は預金・貸出金が引き続き順調に拡大したことに加え金融商品販売手数料の増加等により、中間純利益は過去最高となりました。つきましては株主還元の一層の充実を図るために、1株当たりの中間配当金を昨年より50銭増額の5円50銭としたほか、本年11月から来年3月にかけて350万株、21億円を上限として自己株式を取得することとしました。

来年2月には、お客さまのさらなる安全性と利便性の向上に向けた態勢整備の要となる千葉みなと本部が完成します。これもひとえに皆さまからのご愛顧の賜物と深く感謝申し上げます。これからも長年にわたって築いてきた地域のお客さまとの“きずな”をさらに深め、地域金融機関としての役割を果たしてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年12月

取締役頭取

小島信夫

京葉銀行 中間ディスクロージャー誌

# BANK REPORT 2014

## CONTENTS

ごあいさつ	1
当行のプロフィール	2
<b>業績推移(単体情報)</b>	
業績ハイライト	3
<b>配当金・株主優待制度のご案内</b>	
配当金・格付機関による評価	7
株主優待制度	8
<b>お客さまの安全性と利便性のために</b>	
千葉みなと本部の建設・店舗展開	9
5つのコンセプト	11
指静脈認証システム全自動貸金庫のご案内	12
ATM・スマートフォンのご案内	13
ライフステージに応じた商品・サービスのご案内	14
<b>地域密着型金融への取り組み</b>	
中期経営計画	15
地域密着型金融を推進するための態勢整備	16
お取引先企業へのコンサルティング機能の発揮	17
地域の面的再生への積極的な参画	21
<b>お客さまから信頼される銀行を目指して</b>	
地域貢献・社会貢献活動	23
<b>コーポレートデータ</b>	
店舗地図	25

## 当行のプロフィール

名称	株式会社京葉銀行
英文名称	The Keiyo Bank, Ltd.
設立	昭和18年3月31日
資本金	497億円
本店	千葉市中央区富士見1丁目11番11号
拠点数	269カ所 本支店119(うち出張所2) 店舗外キャッシュサービスコーナー150
従業員	2,098名
総資産	4兆3,105億円
預金	3兆9,180億円
貸出金	2兆8,780億円
自己資本比率(新国内基準)	単体 11.69% 連結 11.81%
格付	A <sup>+</sup> (株)日本格付研究所 A スタンダード&プアーズ

(平成26年9月30日現在)